

令和4年8月5日

患者様及び関係者の皆様へ

名張市立病院  
院長 藤井 英太郎

新型コロナウイルス感染症の緊急的な患者受入体制整備に伴うお願い

これまで名張市立病院は、「新型コロナウイルス感染症重点医療機関」として、三重県の要請に基づき、入院が必要な新型コロナウイルス感染症の患者様の受入を行ってまいりました。

令和4年7月22日に、三重県より「病床確保計画」における「緊急フェーズⅡ」の対応として、緊急的な患者受入体制の整備の依頼がありましたので、当院におきましても、更なる病床確保を実施いたします。

つきましては、当面の間、緊急でないと判断される手術及び入院の延期や、入院患者様の早期退院を提案させていただくことがあります。患者様及び関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。